



富士マテリアル株式会社



ニッケル系のスクラップ原料

- 本社所在地：大阪府大阪市浪速区元町1丁目5番7号 なんばプラザビル10階
- 事業概要：レアメタル、レアアース、非鉄金属のスクラップ原料の仕入・加工・販売
- 常時使用する従業員：22名
(2025年9月時点)
- 現在の売上高：78億円
(2025年9月期)
- 法人番号：5120001269072
- Web：https://www.fuji-material.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
西尾 一

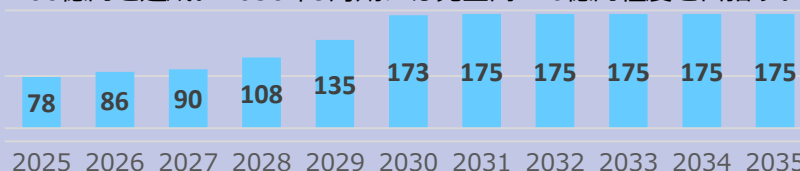
レアメタルのリサイクルを通じた循環型経済の実現

富士マテリアル株式会社は、分離独立前の富士興産(株)から引き継いだ長年培ってきたリサイクル事業の知識やノウハウを活かして、希少金属であるレアメタル・レアアースのリサイクルを中心に事業を展開しています。私たちの豊かな暮らしを支える多くのモノに使用されているレアメタル・レアアースを半永久的に循環させる役割を担うことで、サプライチェーンリスクの回避、環境負荷の低減に努め、社員や地域とともに持続可能な社会の実現を目指してまいります。また、積極的な設備投資により地域の雇用創出や社員の更なる待遇改善、そして地域経済の発展に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

10年間で平均年10%程度の成長を維持し、2028年9月期に売上高100億円を達成。2030年9月期には売上高170億円程度を目指す。



課題

- ・受入能力の向上（現倉庫だけではこれ以上の受入増加が困難）
- ・受入能力向上に伴う人材の確保
- ・調達先および販売先の多角化
- ・既存倉庫および設備の維持（貸主である企業が清算予定）
- ・レアメタル以外の非鉄金属の取扱量の拡大

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・レアメタルのスクラップ等の保管能力を拡大し、売上高100億円を目指せる体制を整備
- ・分析器の増設による受入量の拡大および分析精度の向上
- ・国内向け、海外向けにそれぞれ注力する製品を選定し、販売強化
- ・新規開拓の強化および海外とのネットワークを活かした海外市場の販路拡大、調達先の確保
- ・全社員の育成強化、新卒採用の継続による若手人材の確保

実施体制

- 経営陣の強力なリーダーシップのもと、全社員が持てる能力を存分に発揮できる体制により、売上高100億円実現を目指す。
- ・現倉庫を現在のオーナーより買取り、事業の持続可能性を高める
- ・新たな倉庫を確保し、分析器等の最新設備を導入することで、取扱量能力の拡大を実現
- ・新倉庫確保に伴う新たな人材の確保、適正な人員配置を実施
- ・営業人員の増加、地元高校からの新卒採用継続による若手の確保
- ・外部研修や外部講師招聘による社員教育の拡充